

# サッカーの活動における暴力根絶に向けて

## 富山県サッカー協会 リスペクトワークショップ

【報告者】並川宏英(富山県FA専務理事)

公益社団法人富山県サッカー協会では、4月29日に「(公社)富山県サッカー協会リスペクトワークショップ～大切に思うこと～」を開催しました。参加者は本協会に登録し、第39回全日本少年サッカー大会富山県大会に出場する小学6年生を対象としました。

このリスペクトワークショップは、JFAが推奨する「リスペクトプロジェクト(リスペクト、フェアプレーの精神を共有し、また差別や暴力に断固反対するメッセージを広く伝える取り組み)」に参加選手が取り組むものです。同ワークショップは、全日本少年サッカー大会決勝大会などで行われていますが、都道府県単位での単独開催は富山県が初めてとなりました。

### 開催の経緯

2014年に富山県で発生したサッカーコーチによる指導中の暴力問題は、関係者にとって大きな衝撃でした。早速、富山県内の全種別の登録チームの指導者に呼び掛け、450名による指導者研修会を開催し、グルー

プディスカッションを通して指導者のあるべき姿を再考しました。

2015年は、4種のより良いサッカー環境をつくるために、選手、保護者、指導者がそれぞれ研修を受講することにしており、選手はリスペクトワークショップを体験することになりました。4種の幹事会で趣旨を説明し、スケジュールを調整して登録96チームの6年生全てに参加を要請しました。

### 開催状況

ワークショップの前夜に、ファシリテーターとなるサッカー関係者60名に集まっていたとき、JFAの北野孝一氏、尾形行亮氏、今井純子さん、富山県FAユースダイレクターの遠藤善主氏と事前打ち合わせを行い、この取り組みの意義を確認しました。

当日は、登録選手の9割を超える約770名が参加しました。選手は他のチームのメンバーと交流できるように、約13名ずつで60グループをつくり、ファシリテーターが雰囲気づくり、進行役を務めました。また、ゲストとして、カ

ターレ富山の選手10名も参加しました。

ワークショップでは、ワールドカップなどの映像を見たり、ゲスト選手のスピーチを聞いた後、サッカーが好き、サッカーが好きな理由、大好きなサッカーを楽しむために大切なものを考え、その後「僕たち、私たちのリスペクト宣言」を書き出し、グループごとに集合写真を撮りました。約1時間半のワークショップを通して、参加者はサッカーの仲間、対戦相手、審判、指導者、用具、施設、保護者、大会の関係者など、サッカーを取り巻くいろいろなものに対して「大切に思うこと」を再確認し、それぞれがリスペクトの気持ちを持って宣言を書き出したものと思います。

リスペクトワークショップで書き出されたリスペクト宣言は、当日行われた明治安田生命J3リーグの会場内に掲出し、来場したファン、サポーター、参加者の保護者の方にも見ていただきました。また、ハーフタイムには、リスペクトワークショップに参加した選手2人が来場者に向けてリスペクト宣言をしました。



リスペクト宣言は、同日行われた「明治安田生命J3リーグ第8節・カタレ富山 vs S.C.相模原」の会場のコンコースに掲出



グループごとに集合写真を撮影



ワークショップでのアイスブレイクの様子

## 参加者の感想

### 【参加選手】

リスペクトワークショップは、他のチームの選手たちと触れ合う貴重な時間になった。リスペクトはサッカーをやっていく上で大切なことだと思う。練習や試合に送り迎えしてくれるお父さん、お母さんに感謝して、真面目に練習して、もっとうまくなって恩返しをしたいと思う。

一緒にプレーするチームメイトだけではなく、相手がいるから試合ができることに感謝しなければいけないと思った。試合中にファウル以外で相手を転ばせたりするときもあるけど、しっかりと謝って相手をリスペクトしてプレーしたいと思う。

### 【ファシリテーター(カターレ富山ユース選手)】

普段、当たり前のようにサッカーをしていたが、僕たちがサッカーをすることに対して、多くの方の支えがあることをあらためて感じた。家族はいつもユニフォームなどを洗濯してくれるし、ご飯をつくってくれているから、常に感謝の気持ちを持つと思った。コーチや監督には、毎日練習メニューを考えてもらい、あいさつや言葉遣いなども教えてもらっており、そういう点も感謝し、僕がうまくなってピッチで恩返ししようと思った。

### 【ゲスト(カターレ富山選手)】

子どもたち、スタッフの意見などさまざまなこ

とを聞くことができ、自分もあらためてリスペクトということについて考え直すことができました。何事も感謝の気持ちがなければ、人間的にもサッカー選手としても上にはいけないと思いました。とても良い経験をさせてもらいました。

### 【スタッフ】

リスペクトワークショップでの子どもたちの姿を通じて、「勝ち負けだけではない、大切なことがたくさんあるな」とあらためて考えさせられました。